

# 我が国の大学における 臨床医学分野の論文産出状況 について



文部科学省医学教育課

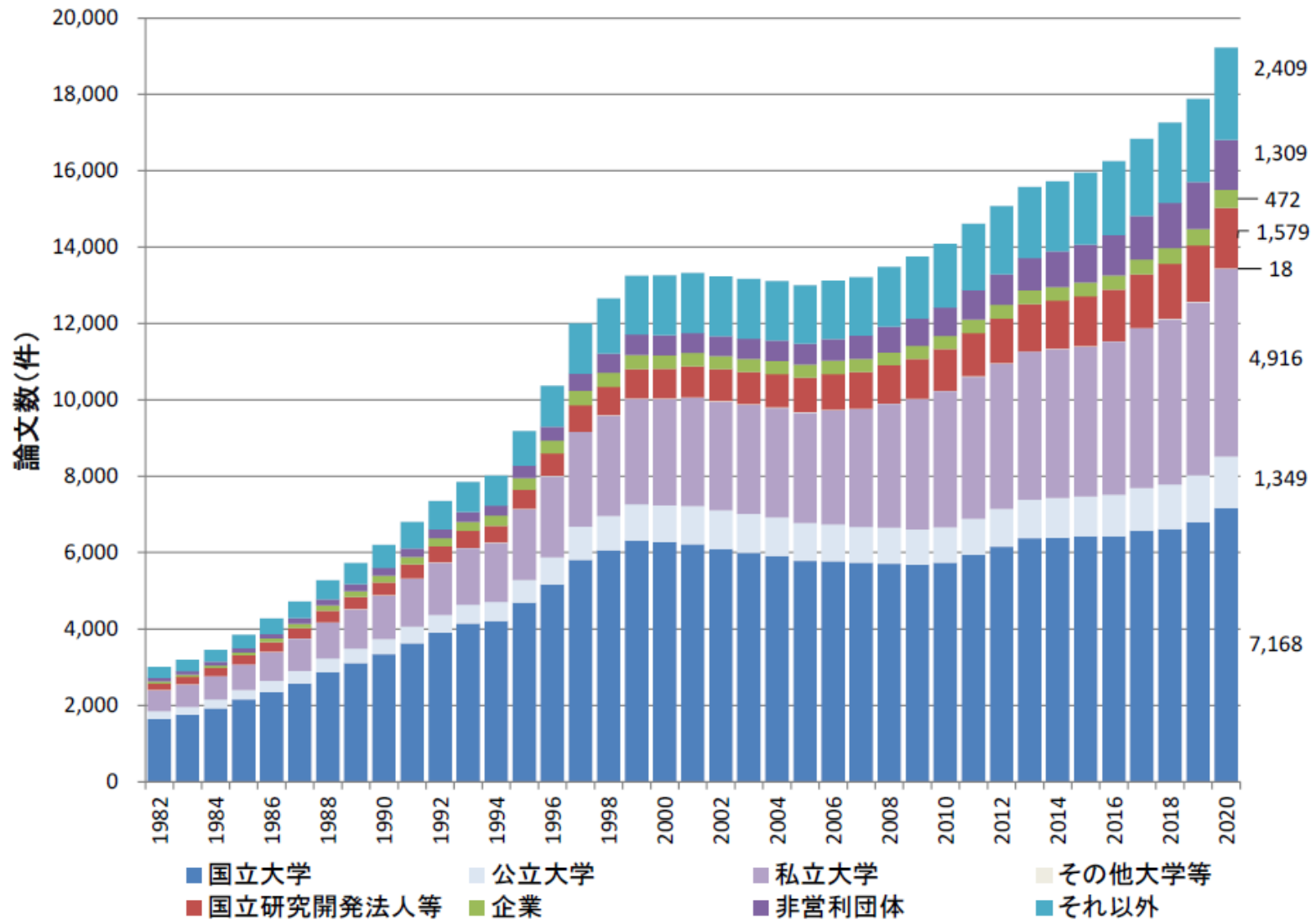


文部科学省

MEXT

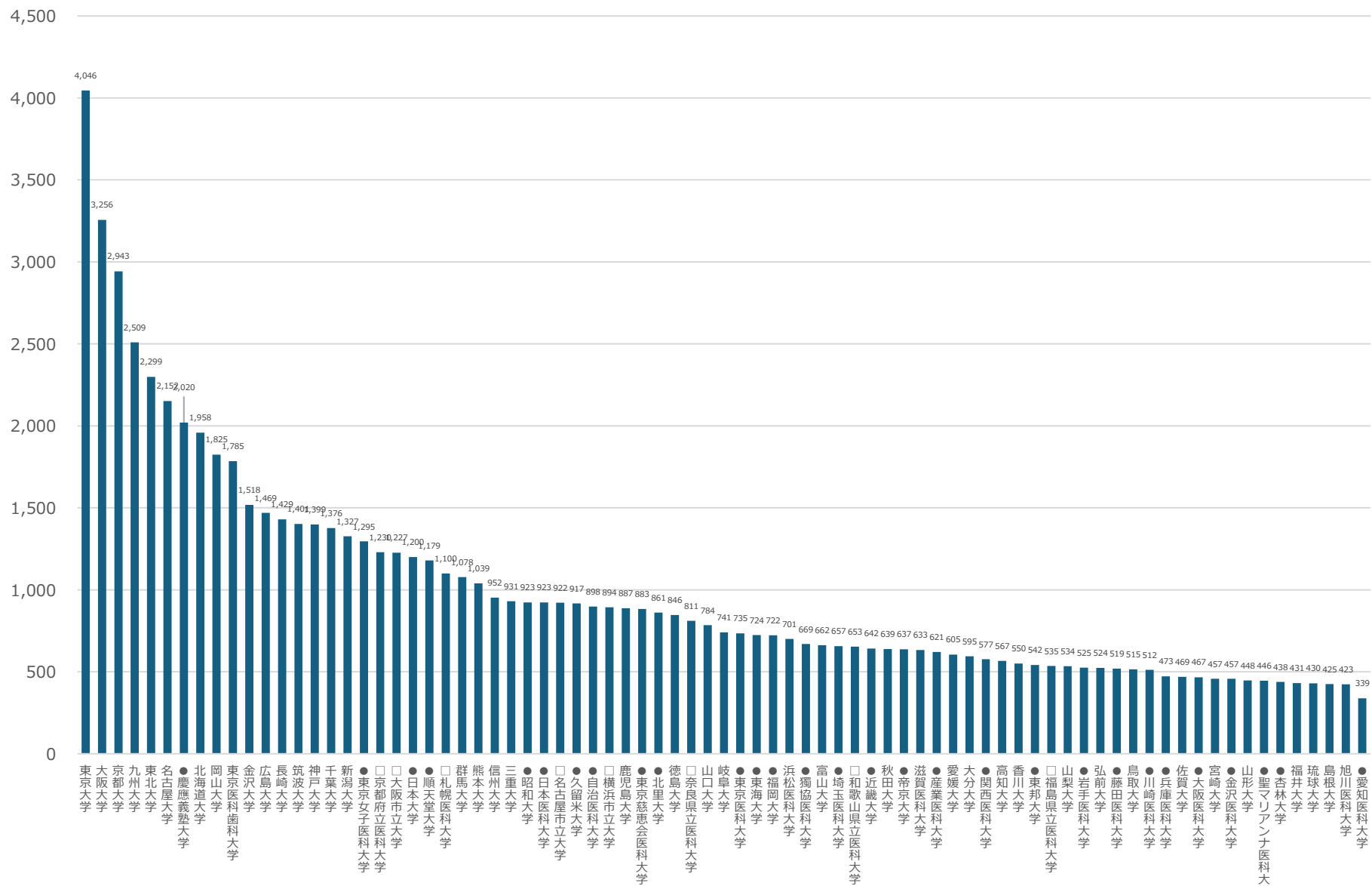
MINISTRY OF EDUCATION,  
CULTURE, SPORTS,  
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

# 我が国の臨床医学分野の組織区分別論文数



出典：文部科学省 科学技術・学術政策研究所、科学研究のベンチマーキング2023、調査資料-329、2023年8月

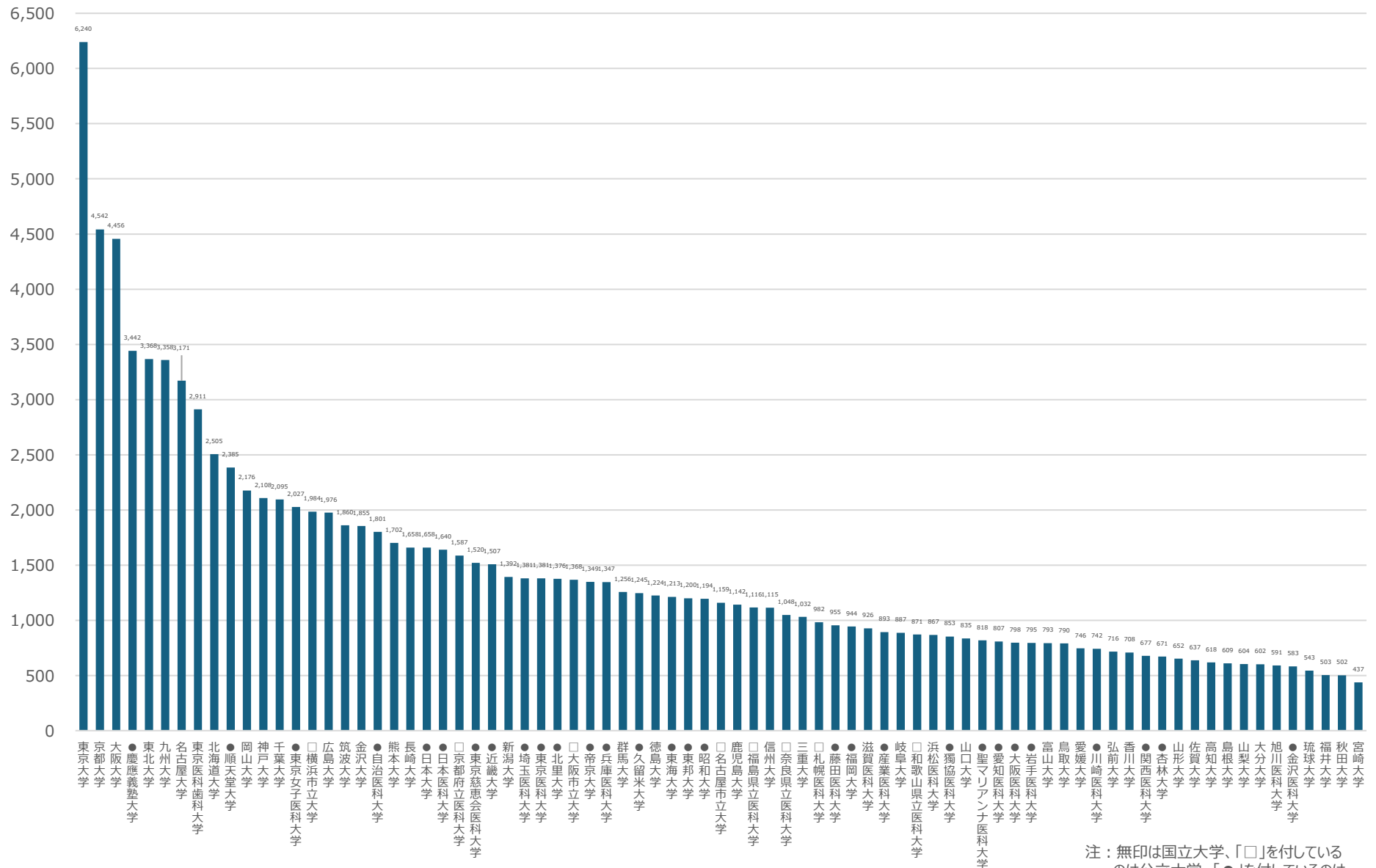
## 我が国の国公立大学における臨床医学分野の論文数（2003-2007年）



注：無印は国立大学、「□」を付しているのは公立大学、「●」を付しているのは私立大学である。

出典：文部科学省 科学技術・学術政策研究所、研究論文に着目した日英独の大学ベンチマーキング2019、調査資料-288、2020年3月を基に、文部科学省が加工・作成。

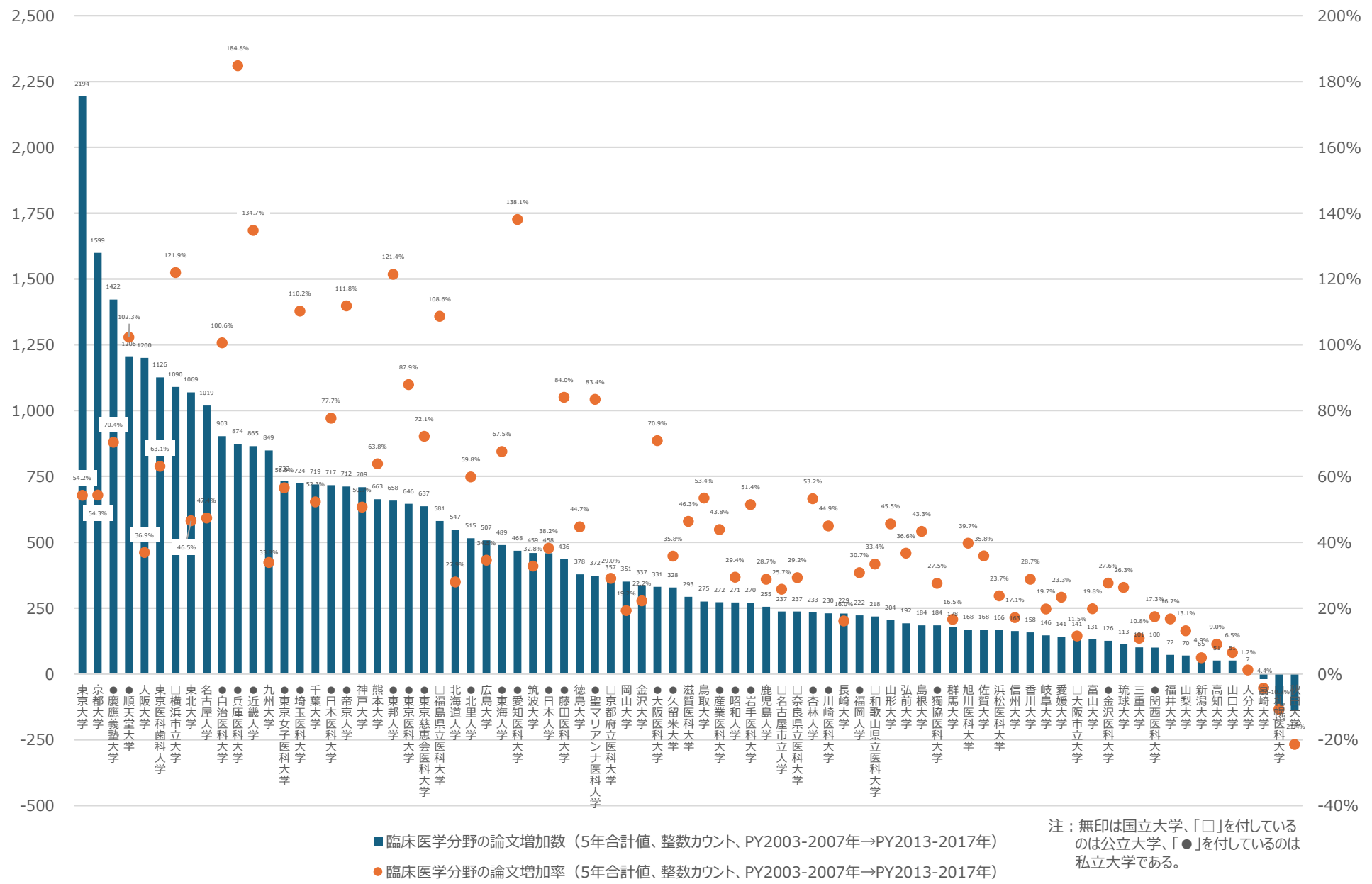
# 我が国の国公私立大学における臨床医学分野の論文数（2013-2017年）



■臨床医学分野の論文数（5年合計値、整数カウント、PY2013-2017年）

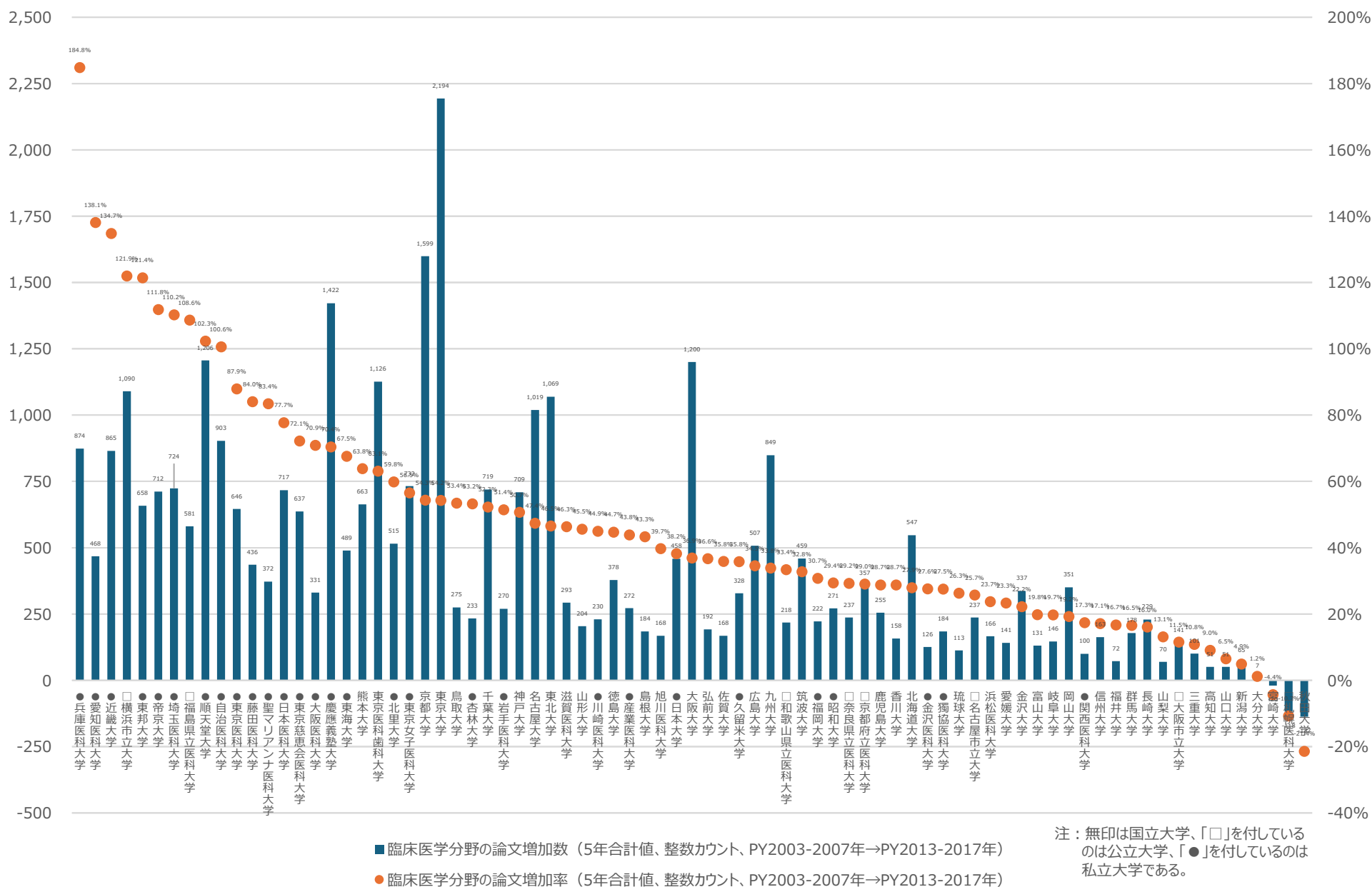
注：無印は国立大学、「□」を付しているのは公立大学、「●」を付しているのは私立大学である。

# 我が国の国公私立大学における臨床医学分野の論文増加数及び増加率（増加数降順）



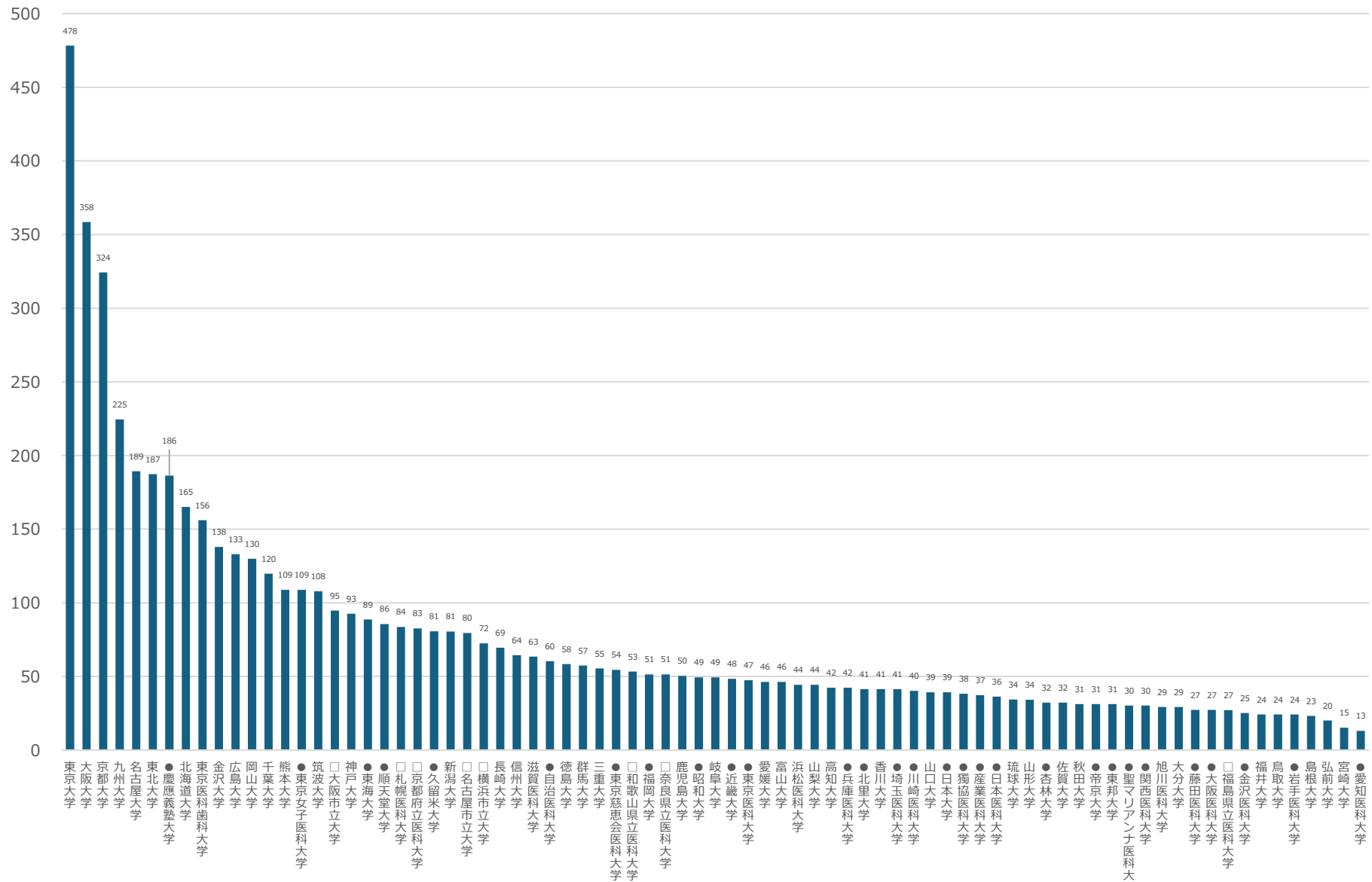
出典：文部科学省 科学技術・学術政策研究所、研究論文に着目した日英独の大学ベンチマーキング2019、調査資料-288、2020年3月を基に、文部科学省が加工・作成。

## 我が国の国公立大学における臨床医学分野の論文増加数及び増加率（増加率降順）



出典：文部科学省 科学技術・学術政策研究所、研究論文に着目した日英独の大学ベンチマーキング2019、調査資料-288、2020年3月を基に、文部科学省が加工・作成。

# 我が国の国公私立大学における臨床医学分野のTop10%補正論文数（2003-2007年）

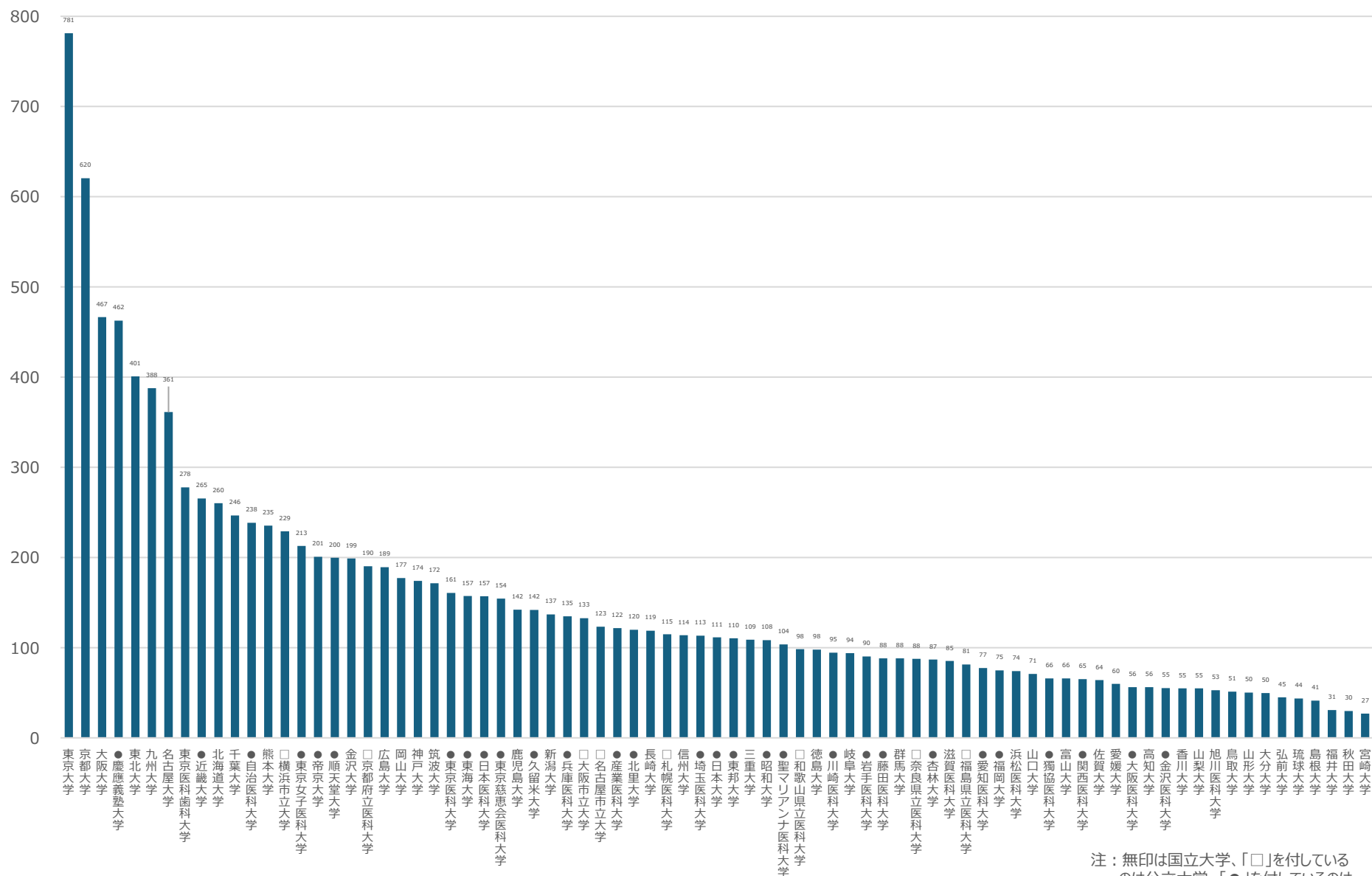


■臨床医学分野のTop10%補正論文数（5年合計値、整数カウント、PY2003-2007年）

注：無印は国立大学、「□」を付しているのは公立大学、「●」を付しているのは私立大学である。

出典：文部科学省 科学技術・学術政策研究所、研究論文に着目した日英独の大学ベンチマーキング2019、調査資料-288、2020年3月を基に、文部科学省が加工・作成。

我が国の国公立大学における臨床医学分野のTop10%補正論文数（2013-2017年）

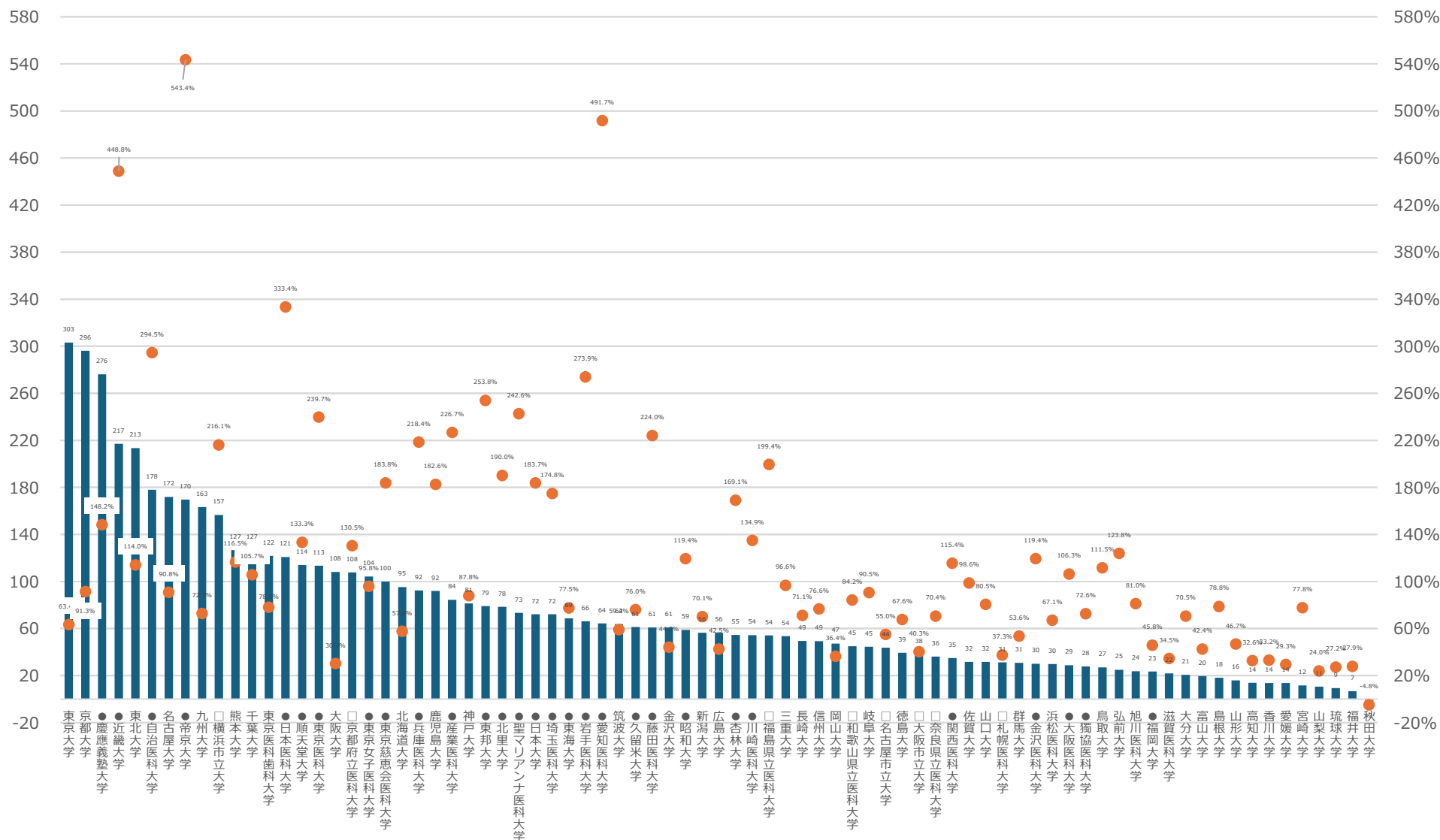


注：無印は国立大学、「□」を付しているのは公立大学、「●」を付しているのは私立大学である。

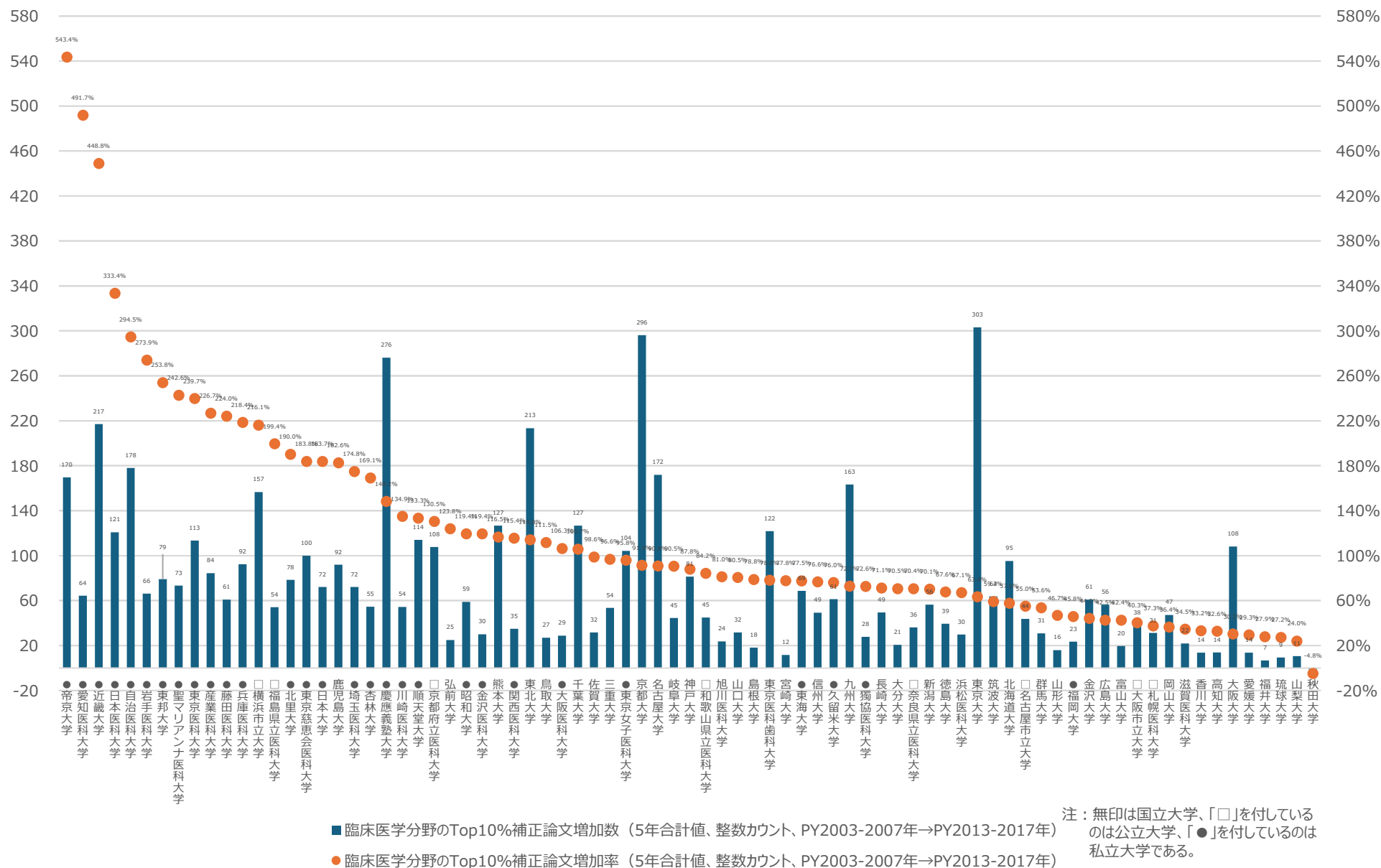
■ 臨床医学分野のTop10%補正論文数（5年合計値、整数カウント、PY2013-2017年）

出典：文部科学省 科学技術・学術政策研究所、研究論文に着目した日英独の大学ベンチマーキング2019、調査資料-288、2020年3月を基に、文部科学省が加工・作成。

# 我が国の国公私立大学における臨床医学分野のTop10%補正論文増加数及び増加率（増加数降順）

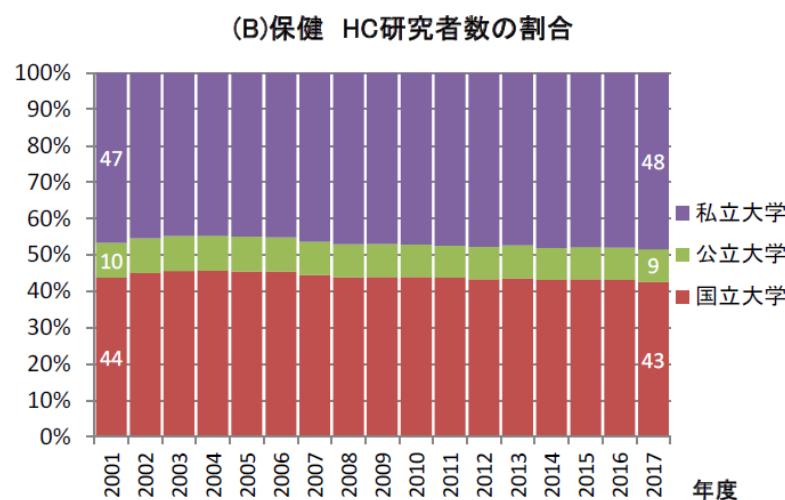
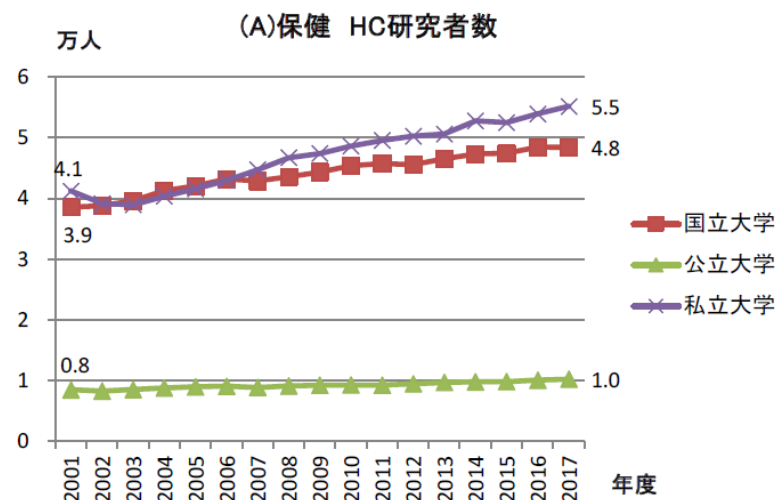
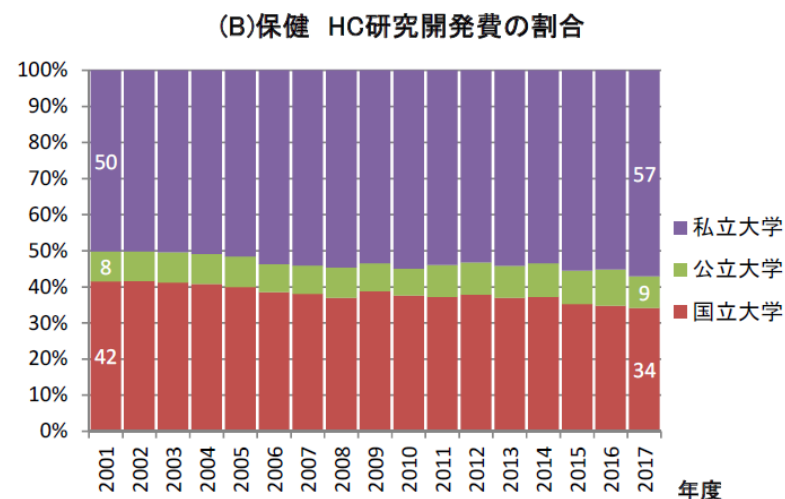
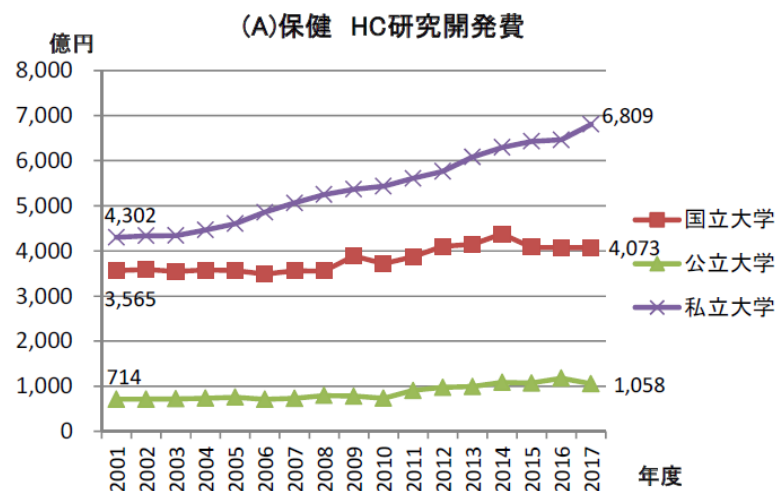


# 我が国の国公私立大学における臨床医学分野のTop10%補正論文増加数及び増加率（増加率降順）



# 保健分野における国公立私立大学別の研究開発費及び研究者数の状況

私立大学においては、国公立大学に比べて研究開発費及び研究者数の伸びが大きく、論文数の伸びの一因になっている可能性がある。ただし、研究専従換算した研究者数（次頁参照）についてはそれほど伸びていない。



# 保健分野における国公立大学別の研究開発費及び研究者数の状況（FTE換算）

（前ページの続き）

FTE研究開発費：研究開発費のうち人件費のみに教員の研究専従換算係数（FTE係数。総職務時間に占める研究時間の割合）を乗じ、人件費以外と合計したもの  
FTE研究者：HC（Head Count:頭数）研究者に研究専従換算係数を乗じたもの

